

2026 年度 スカラシップ入試 英語

1. 出題意図

高等学校で学習し養ってきた、基礎的な英語力について、着実に身につけられているかを、多様な設問形式によって確認します。とりわけ、文法・語彙力、内容を読解して正確に理解する力、そしてコミュニケーション力が重要であり、言語活動を通じて、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に表現したり、伝えあったりする統合的な力が求められます。

文法・語彙問題では、語彙の基本的な意味、実用的な運用力、そして文法運用力については、具体的な状況に即し、全体の主旨を正確にとらえて解答できることが重要です。

比較的長めの長文の問題では、多様な領域の素材について、文章全体の構成を把握しながら、内容を論理的に読み解く力が問われます。2026 年度は空所補充、内容真偽を問う問題などが英問英答の形式で出題されています。

また、会話文を用いた問題では、適切な応答や表現を選ぶ形式で、登場人物の発言の意図や感情、場面設定に即したやりとりを理解し、自然な対話の展開を読み取ることが大切です。

2. 解答

I				
1	2	3	4	5
c	b	d	a	c
II A				
6	7	8	9	
c	b	c	a	
II B				
10	11	12	13	
b	d	a	c	
III				
14	15	16		
c	d	a		
IV				
17	18	19	20	
d	c	d	c	